

Business News

第7号

三井住友海上経営サポートセンターでは、会員企業の経営者の皆さまから各種経営相談をお受けしています。また、Business News を定期的にお届けして皆さまに各種経営情報をご提供いたします。今回は、『がんばれ中小運送会社』のコラムを掲載します。長年物流業向けに経営アドバイスを実施してきた当センターの小山 雅敬（現 法人営業推進部長兼法人開発室長）が実際に直面した事例を中心に、中小運送業経営者に向けた応援歌のつもりで執筆したものです。運送業以外の経営者の方にもご一読いただければと思います。現在、会員の皆さまにEメールアドレスをご登録いただいております。今年度より、Business News のファックス配信は中止させていただきますので、未登録の方はお早めに下欄登録用紙にアドレスをご記入のうえ、ご返信願います。

“新連載”「がんばれ中小運送会社」～「家族へのご褒美」

M社は中部地方南部の中核都市に所在する運送会社である。従業員 30 名程度で地場仕事を中心に配送業務を行なっている。現社長が20代で独立し、一代で築いた会社である。

この会社の社風は、従業員の家族を大切にすること。

従業員が妻帯者の場合には、奥さんの誕生日に、自宅に社長からお祝いが届く。また独身者の場合には、母親の誕生日に親元にお祝いが届く。祝いの花束と一通の手紙であり、手紙の中には「ファミリーレストランの食事券」と、社長の言葉で書かれた文章が添えられている。

「お誕生日おめでとうございます。さん（ご主人、息子さん）は当社の柱となる大切な人材です。当社が順調に運営できておりますのも さんの元氣張りのおかげです。

さんがいつも安全運転で、事故なく働いていただけるのは奥様（親御様）の支えがあればこそだと思います。これからもよろしく願います。」

社長からの手紙を受け取った家族は大変感激し、会社に対する信頼感とご主人（息子さん）に対する尊敬の念を強く持つようになる。社長には、従業員の体調管理は一番身近にいる家族に気をつけてもらうことが最善、との考えがある。

また、この会社の無事故表彰のやり方は少し変わっている。長年にわたり無事故を継続している社員を集めて、近くのレストランで会食し、表彰式を行なうのだが、その時従業員の家族を招待するのである。その子供は自分の父親が社長から表彰され、感謝の言葉を受けているのを見て、大変誇りに感じる。また母親も同じである。会食は家族ごとのテーブルでただ食事をしてもらうだけである。社長は家族が気を使わないように隅の方で食事をする。この表彰式を毎年続けている。

けっして大きい会社ではないが、**定着率は極めて高く、社員の質の高さも評判である。**

「良い会社」は経営者が従業員を想う気持ちの強さで決まるのかもしれない。

（三井住友海上経営サポートセンター 小山 雅敬）

Business News は、Eメール配信に移行しますので、未登録の会員の方は、至急FAXまたはEメールで配信先アドレスをご登録ください。

経営サポートセンター（keiei_support@ms-ins.com）宛Eメールで「氏名・会社名」をお送りいただけますと、正確なアドレス登録ができます。FAXの場合は、下欄にご記入のうえ 03-3259-7402 にお送り願います。

会社名・役職					お名前	様			
電話・ファックス	TEL	-	-		FAX	-	-		
Eメールアドレス メール配信先 のご登録									

ご記入頂いたお客様の情報は、弊社セミナーのご案内や情報提供のために利用させていただきますので、ご了承ください。

このニュースは三井住友海上経営サポートセンターの会員様に発信しております。 Eメール：keiei_support@ms-ins.com

三井住友海上火災保険(株) 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3- 9 TEL03-3259-6721 / FAX03-3259-7402